



※「ガッチャンコ」とは…
「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。
HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたい
という願いがこめられています。

Press Release

HBC 北海道放送株式会社

2021年3月29日

HBCファイターズナイター

～3/25(金)ソフトバンク vs 日本ハム～

開幕戦から radiko Stream 数 10,000 超えを記録!!

新庄BIGBOSSの監督就任から大注目の北海道日本ハムファイターズ。そんなファイターズの開幕戦を、今年からHBC解説陣に加わった鶴岡慎也さん、実況・川畑恒一アナウンサーで、開催地の福岡PayPayドームから中継した25日(金)の「HBCファイターズナイター H-F」が、Stream数10,000超え、シェア(占拠率数)も50%超えを達成しました。

25日(金)の初戦、開幕投手を務めたのはドラフト8位ルーキーの北山亘基投手。サプライズ抜てきを発表した新庄采配への期待値に比例するように、radikoのシェア数も、試合開始時(18:30-18:59)から、41.0%を記録しました。北山投手はルーキーながら2回無失点で役割を果たし、3回からは加藤貴之投手、5回には初のリリーフ起用となった伊藤大海投手が4番手で登場し、1点のリードを守ります。

その後、近藤健介選手が2ベースヒットを放ち、一死二塁で追加点のチャンスを迎えた7回表、アルカンタラ選手が代打で登場し、さらには翌日先発の堀瑞輝投手が登板した7回裏の中継は(21:00-21:29)、Stream数が12,553まで上昇!シェア数も55.5%を獲得。そのままStream数は上昇し、好投を見せたソフトバンク・千賀投手が降板し、この日ホームランを放っていた、石井一成選手が打席に入った8回表(21:30-21:59)には、この中継で最も高いStream数となる14,270、シェア数58.4%を記録。惜しくも追加点は入らず、試合は、8回裏にガルビス選手に逆転満塁弾を浴び、ビッグボスの初陣は逆転黒星スタートとなってしまいましたが、試合終了後(22:00-22:29台)も、シェア数55.9%の高い数字を維持しました。改めて、北海道民のファイターズへの注目度の高さをうかがえます。

試合開始から終了までファイターズ戦を完全実況でお届けしているHBCラジオ。他局も同一カードを放送する中で、1万を超えるStream数と圧倒的なシェアにより、今シーズンも、多くのファイターズファンから変わらず支持されている事が証明されました。ファイターズ熱烈応援&完全実況のHBCラジオは、2022年シーズンもファンと共にファイターズを熱烈応援します!!

お問い合わせ…北海道放送株式会社 オーディオビジネス局 編成制作部 TEL: 011-232-5851

